

## 琵琶湖博物館 環境学習センター事業について

### 1 令和5年度事業結果

環境学習の普及・推進イベントを下記のとおり実施した。また、自主的な環境学習の推進を目的として、拡充した環境学習用具の貸出の対応を行った。

#### (1) 環境学習に関する相談対応・情報提供

自治会や子ども会などの地域団体、学校、NPO、企業、市町などから相談を受け、環境学習・活動に関する活動団体や講師の紹介、研修場所や企画内容等について情報提供を行うほか、ホームページや SNS などで発信を行い、環境学習活動の推進に努めた。

##### 1) 環境学習に関する相談対応等

相談件数 222 件/年                      教材貸出件数 73 件/年  
(昨年度実績 相談件数 181 件      教材貸出件数 17 件)

##### 2) 環境学習情報のホームページ「エコロシーが」の運用

教えてくれる人登録者 136 人    学習プログラム 180 本    学べる場所 29 か所

##### 3) SNS フォロワー数

Twitter 412 人    Instagram 295 人    Facebook 81 人

#### (2) 環境学習の交流の場づくり

##### 1) 環境・ほっと・カフェ

「淡海こどもエコクラブ活動者交流会」

期日：令和6年3月17日（日）

場所：琵琶湖博物館 会議室・実習室1

内容：前半は県内小・中学校および淡海こどもエコクラブ参加団体に向けて、絵日記・壁新聞コンクールの情報提供および制作するうえでのポイントの説明。後半はアロマウォーター作りの実習

参加者：7名（大人5名、子ども2名）

##### 2) 環境学習活動者交流会

実施なし

##### 3) こどもエコクラブ事業

こどもエコクラブ登録団体：58 団体、メンバー：5447 人

・絵日記・壁新聞コンクール

募集期間：2023年9月1日（金）～11月15日（水）

展示場所：琵琶湖博物館 企画展示室

壁新聞応募数：10 作品（8 団体）    絵日記応募数：110 作品（4 団体）

展示期間：2023年11月28日（木）～2024年1月8日（月）

内容：こどもエコクラブに登録しているクラブの活動成果をまとめた壁新聞・絵日記の展示および表彰を実施。

・淡海こどもエコクラブ活動交流会

期日：2023年12月3日（日）

場所：琵琶湖博物館 ホール・樹冠トレイル

参加クラブ数：9クラブ 参加人数：123人（大人：61人、子ども：62人）

壁新聞発表団体：6団体

内容：絵日記・壁新聞コンクールの壁新聞の発表および表彰（壁新聞：大賞1件、奨励賞2件 絵日記：優秀作品賞3件）。樹冠トレイルでのバードウォッチングの実施

#### 4) 環境学習への誘い事業

・2023年度ギャラリー展「プッカプカ美小生物展 ミクロでアートな生きものたち」

会期：2023年5月5日（金）～6月11日（日）※開館日数33日

場所：琵琶湖博物館企画展示室

共催：越智明美 高知未来科学館

後援：カールツァイス株式会社 公益社団法人日本顕微鏡学会

内容：環境学習へのきっかけづくりとして、これまで微小生物に関心がなかった方々に、微小生物に興味を持ってもらうために、微小生物とアートがコラボした展示を行った。また、環境学習センターで貸し出しを行っている環境学習用具の展示もおこなった。

関連イベント：5件 琵琶湖博物館実習室1にて実施

「あなたも書こうミジンコたちの絵」

日時：5月5日（金） 13：30～14：30

参加人数：21人（大人：14人、子ども：8人）

「顕微鏡であるプッカプカが見える見える超見える」

日時：5月6日（土） 13：30～15：00

参加人数：18人（大人10人、子ども8人）

「琵琶湖のプッカプカ微小生物を捕まえてみよう」

日時：5月14日（日） 10：00～12：00

参加人数：25人（大人12人、子ども13人）

「プランクトン観察会 プッカプカプランクトンってなあに？ 午前の部」

日時：5月28日（日） 10：30～12：00

参加人数：19人（大人9人、子ども10人）

「プランクトン観察会 プッカプカプランクトンってなあに？ 午後の部」

日時：5月28日（日） 13：30～15：00

参加人数：13人（大人7人、子ども6人）

・「夏休み！環境学習応援展」

会期：7月12日（水）～7月23日（日）

場所：近鉄百貨店 草津店

内容：環境学習センターで貸し出しを行っている環境学習用具の活用促進と博物館の交流の場の周知を目的として、環境学習用具の展示、「はしかけ」紹介の展示を行った。

関連イベント

「顕微鏡でプランクトンを見よう！」

日時：7月16日（日）、23日（日） ①11：00～12：00、②15：00～16：00 計4回

実施

参加人数：

7月16日 11：00～12：00 6組（約15名）

7月16日 15：00～16：00 5組（約15名）

7月23日 11：00～12：00 5組（約15名）

7月23日 15：00～16：00 6組（約20名）

・イナズマロックフェス2023「おいでーな滋賀 体感フェア」への出展

会期：10月7日～9日 9：30～19：00

場所：イナズマロックフェス2023会場の無料エリア（烏丸半島 琵琶湖博物館駐車場）

場所：環境学習のきっかけ作りとして、環境学習センターの紹介を行ったほか、移動博物館を利用し、来場者に博物館のPRを行った。環境政策課企画・環境学習係と協働出展。

## 5) その他

・令和6年1月30日（火）～2月25日（日） 琵琶湖博物館ギャラリー展示「トンボ100大作戦 ～滋賀のトンボを救え～」 -生物多様性びわ湖ネットワーク- 展示活動支援  
琵琶湖博物館アトリウムにおいて、企業連携による生物保全活動の成果発表展示

## 2 令和6年度事業（予定）

ホームページ、SNS での情報発信の強化、初心者を対象とした環境学習への誘い事業の強化、環境学習指導者「教えてくれる人」と地域の人々、団体の交流の機会の創出などを予定。

### (1) 環境学習に関する相談対応・情報提供

個人をはじめ、自治会や子ども会などの地域団体、学校、NPO、企業、市町などから相談を受け、環境学習・活動に関する活動団体や講師の紹介、研修場所や企画内容等について情報提供を行う。ほか、ホームページや SNS などにより発信を行い、環境学習活動の推進に努める。今年度も貸出用具に関する問い合わせが多い（用具の使い方やプランクトンの種類など）

#### 1) 環境学習に関する相談対応等

相談件数 92 件/年 教材貸出件数 32 件（2024 年 4 月～7 月 20 日）

（昨年度実績 相談件数 222 件 教材貸出件数 73 件）

#### 2) 環境学習情報のホームページ「エコロシーが」の運用

教えてくれる人登録者 136 人 学習プログラム 180 本 学べる場所 29 か所（2024 年 7 月 20 日現在）

#### 3) SNS フォロワー数

X(Twitter) 424 人 Instagram 323 人 Facebook 90 人（2024 年 7 月 20 日現在）

## (2) 環境学習の交流の場づくり

### 1) 環境・ほっと・カフェ

企画展示と連動して、地域団体の活動や学校で利用してもらえるような琵琶湖の水草の観察や、問題に関する講座を計画している。

### 2) 環境学習活動者交流会

県内事業者の CSR 担当者を対象とした「環境保全活動者交流会」を実施する予定である。

実施予定日：2024 年 8 月 21 日（水）

実施場所：積水樹脂株式会社滋賀工場竜王事業所

内容：積水樹脂株式会社の環境保全活動の事例紹介の他、トンボの同定方法の解説、同事業所内ビオトープでの観察および解説

### 3) こどもエコクラブ事業

・絵日記・壁新聞コンクール

募集期間：2024 年 9 月 1 日（日）～11 月 15 日（金）

展示場所：琵琶湖博物館 企画展示室

展示期間：2024 年 12 月 7 日（土）～2025 年 1 月 13 日（月・祝）

内容：こどもエコクラブに登録しているクラブの活動成果をまとめた壁新聞・絵日記の展示および表彰を実施。

・淡海こどもエコクラブ活動交流会

実施予定日：2024年12月8日（日）

場所：琵琶湖博物館企画展示室、ホール

#### 4) 環境学習への誘い事業

・令和6年度琵琶湖博物館ギャラリー展「鉱物・化石展 2024 大地に夢を掘る」

会期：2024年4月20日（土）～6月2日（日）※開館日数39日

琵琶湖およびその周辺地域に分布している地層には、様々な鉱物や化石が含まれている。しかしながら、それらが普段目にしていない山や丘陵、河原など、意外と身近に存在することは知られていない。今回はこういった鉱物や化石に興味を持って、調査や収集活動を行っている地域の方々による展示を開催し、収集された様々な滋賀県内の鉱物や化石を紹介することで、身近な自然環境を知る手助けとした。合わせて、自分が住む地域の鉱物や化石を調べるキットの紹介やワークショップも行い、自然環境学習へきっかけづくりにもした。また、鉱物や化石標本を展示した地域の方々自ら、採集時の思いや見つけた感動などを直接、来館者との交流を通じて、鉱物や化石の面白さや大切さを伝えてもらうことを行なった。

開催期間の来場者数 72,520人（39日間）

関連ワークショップを実施

「鉱物ハンマーを使ってみよう！」

実施日：2024年5月4日（土）、5日（日） 両日とも当日募集で4組まで 参加者数：

2024年5月4日（土） 4組 12人

2024年5月5日（日） 4組 11人

内容：貸出用具の1つである鉱物採取セットを用いて、花崗岩を割り、観察した。

・「夏休み！自由研究応援展 自然と親しむ貸し出しキットを紹介します」

場所：近鉄百貨店草津店 アカリスポット

会期：2024年7月10日（水）～7月16日（火）

貸出用具の紹介展示、琵琶湖博物館の「はしかけ」グループの紹介（一部）を行った。

関連ワークショップを実施

「虫博士と作ろう！魅惑の昆虫標本」

実施日：2024年7月13日（土）、14日（日）両日とも事前申込4組まで

（多数の場合は抽選）

参加者数：2024年7月13日（土）4組 13人（申込6組）

2024年7月14日（日）3組 8人（申込3組）

内容：貸出用具の1つである昆虫標本作成セットを用いて、チョウの標本を制作した。